

伊豆の国市手作り甲冑隊、出陣！

5月3日 小田原北條五代祭りに市甲冑隊が参加

第54回小田原北條五代祭りに、伊豆の国市手作り甲冑隊が「五代北条氏直隊」の「葦山城主北条氏規隊」として参加。約2.7kmにわたる小田原市街のコースを、たくさんの観衆に見守られながら1時間ほどかけて練り歩きました。

伊豆の国市手作り甲冑隊の「隊員」は、終始笑顔で参加していました。

笑顔で練り歩く甲冑隊▶



"遊び"で国際交流

4月21日 国際交流員がモンゴルの遊びを紹介

国際交流員ムフジャルガルが、大仁くぬぎ会館こども広場で、子どもたちにモンゴルの遊び「シャガイ(くるぶし)ネスラフ(はじく)」を紹介しました。シャガイネスラフは、ヒツジのくるぶしの骨を使った日本のおはじきに似た遊びです。

参加した子どもたちは、すぐにルールを覚え、笑顔で遊んでいました。

国際交流員とシャガイネスラフで遊ぶ子どもたち▶



市民の健康増進に役立つ

5月7日 雄大(株)と協定を締結

市は、雄大(株)と健康づくりに関する協定を締結しました。協定では、健康づくりに関する取り組みを協働推進し、健診受診率向上や食を通じた健康まちづくりの推進を行うことなどを定めています。

伊豆長岡庁舎で行われた締結式で、雄大(株)の土屋雄二郎社長は「“幸せ”には、健康が第一。地域の人たちに貢献したい」と話していました。

◀協定書を持つ土屋社長と小野市長

水の恵みに感謝

4月25日 水神祭が開催

水神祭が、関係者ら出席のもと下畑水源と宗光寺水神地で開催されました。水神祭は、豊かな水の恵みへの感謝と、水の安定供給・水道工事の安全を祈願することを目的に、毎年開催されています。

今年はいにくの雨模様となりましたが、参加者は“恵みの雨”であると、豊かな水の恵みに感謝の気持ちを示していました。

◀玉串拝礼の様子



花と緑でおもてなし

5月12日 野外・現代花アート展が開幕

市と静岡 DC 伊豆の国市実行委員会は、静岡ブレDC(デスティネーションキャンペーン)の市特別企画として、野外・現代花アート展を葦山反射炉隣接特設会場で開催しています。この展示は、花と緑あふれる安らぎのある環境づくりや来場者のおもてなしを目的としており、会場では51点の花アートを楽しむことができます。

展示は6月24日(日)まで。ぜひご覧ください。



◀▲展示されている花アート作品(一部)

生涯にわたり学び続ける

4月28日 生涯学習きっかけ作り塾合同開講式

「きっかけ作りの場」生涯学習きっかけ作り塾の合同開講式をアクシスカつらぎで開催しました。

この日は、各講座と講師の紹介、注意事項の説明を行った後、講座ごとの説明会を実施しました。

今年度は一般部門全26講座を延べ333人が受講。受講生は1年を通して講座を受講し、その成果を、3月に行われる合同発表会でお披露目します。

開講式での講師紹介▶



歴史から学ぶ

5月2日 市内小学生が火起こし体験で学習

伊豆の国市郷土資料館出張授業として、火起こし体験を城池親水公園で開催。葦山小6年生109人を含む児童約200人が参加しました。

参加した児童は、市郷土資料館職員とボランティア「火起こし隊」による指導のもと、マイギリ式の火起こし道具を使って火を起すまでの過程を学びながら実践していました。

◀自分たちの力で火を起す児童